



【学校教育目標】・かしこく・やさしく・たくましく  
「良き伝統の中に流れる「友愛」の絆を大切にしたい  
心広く大らかな児童の育成」

◎6月の生活目標  
・ろうかを正しく歩こう

## よりよいものを求めて努力を重ね、成長した子どもたち

校長 三上 正明

「今までで一番の姿を見せ合おう！」のスローガンを掲げ、その成功に向けて練習を積み重ねてきた運動会。雨天の日が多かったことや新型コロナの感染がまだ収まっていなかった状況もあり、予定通り実施できるか心配されていましたが、本番に向けて一生懸命に練習に励んできた子どもたちの熱い思いが当日の雨雲の到来も遅らせ、子どもたちを支えてくださる多くの方々との協力のもと、5月21日の運動会は、大いに盛り上がり無事に終わることができました。保護者の皆様には、子どもたちに熱い声援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

気合の入った中学年のソーラン

運動会前日の朝、各団の結束式がオンラインで行われました。私は各色の応援団に激励の言葉をかけた後、校内を巡ってどんな様子か見て回っていました。赤・青・黄・緑、どの団も応援団長と応援団員によるエールや手拍子、応援歌など工夫を凝らした応援が行われ、オンラインを通してでしたが、各教室のみんなもそれぞれの応援団に合わせて声出しや手拍子を元気よく行って盛り上がりしていました。その様子からは、団結して頑張ろうという気持ちが十分に伝わってきました。結束式が終わった後も引き続き校内を巡っていると、あるクラスの朝

元気いっぱい低学年のBTS

の会で本番前最後の練習に向けて担任が子どもたちに問いかけていました。「昨日の練習もよかった。でも、あれが最高だったって満足していいかな。」すると、子どもたちの中から「こうすれば、もっといいものにできるよ。」「ここはまだできていないよ。」という声が聞こえてきたかと思うと、教室で確認しながらみんなで練習を始めました。その後、校庭での本番前最後の練習を見に行くと、練習の成果が出たのか、気持ちの入ったとてもいい演技になっていました。そして、練習を終えた子どもたちがやってきて、ニコニコしながら「今日の練習は今までで一番いいものができました。」「明日はもっといいものにします。」と嬉しそうに話してくれました。「運動会本番を楽しみにしているよ。頑張るね。」と言うと、「はいっ！頑張ります。」と力強い声で答えてくれました。高学年では、全体練習が終わった後も、校庭に残って大玉送りでどうすればうまく玉を運んだりできるかをあれこれ話し合っ

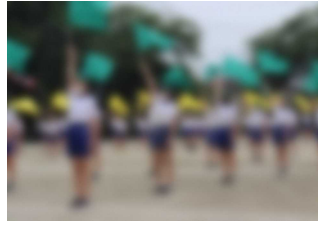
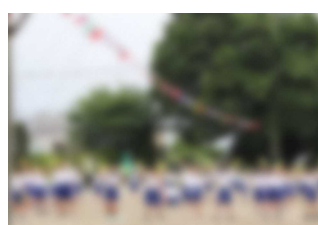
て打ち合わせ、確認し合う姿もありました。どの学年も、最後には「がんばっていくぞー！」「オー！」と全員で気合の入った雄叫びを上げて、お互いの気持ちを鼓舞し合っていました。「これならきっとみんなが明日は今までで一番の姿を見せてくれる。」そう確信することができました。

運動会本番、子どもたちはベストを尽くして本当に一生懸命取り組むことができました。全力で走り抜いた徒競走。工夫しながら協力して取り組んだ技かけ。最高の演技をしたいという強い思いの入った表現運動。そして、仲間への精一杯の声援。運動会のどの競技や演技にも、「今日を一番いいものにしたい！」という一人一人の気持ちが込められていました。

閉会式、その姿に感動した私は次のようなことを話しました。「今日は今までで一番よかった。勝ち負けもある、失敗はつきもの。悔しい人もいるかも知れない。でも、間違いなく全員が今日を今までで一番いいものにしようと全力で頑張っていた。何より、今日を最高のものにするために、よりよいものを求めてずっと努力を重ねてきた。そこに大きな価値がある。成長がある。今日の運動会を一番いいものにするために、皆さんがよりよいものを求めて取り組んできたこと、今日を一番いいものにしようと全力を尽くしたことをこれからもずっと忘れないでほしい。」

本年度も、PTA役員やおやじの会の皆様には運動会準備・運営など様々な面でお手伝いいただきました。また、バスケットゴールの移動やテント・万国旗などの片付けまでご尽力いただき、雨が降り出す前に全てを終えることができました。皆様のご協力のおかげで運動会を円滑に進めることができました。ご協力賜りました皆様にご心より御礼申し上げます。

子どもたちを温かく見守り、健やかな成長を願うたくさんの方々に支えられ、福原小学校の子どもたちは皆、運動会の取組を通してひと回り成長することができました。ご協力ありがとうございました。



いました。